



# 市之倉だより

多治見市立 市之倉小学校 令和6年5月  
〒507-0814 多治見市市之倉町 10-381  
TEL 0572-22-3702 ホームページ <http://school.city.tajimi.lg.jp/ichinokura/>

新年度が始まり、少し緊張感が溶けたのでしょうか、子ども達の元気な声が校舎に響き渡っています。そんな子供たちが頑張る姿や学校の様子をできる限り毎日 HP にアップしています。お時間があるときにご覧ください。

児童と家庭、地域の皆さん、学校職員の笑顔があふれる市之倉小学校となることを願っています。



## 「いちのくら体育参観」に向けて

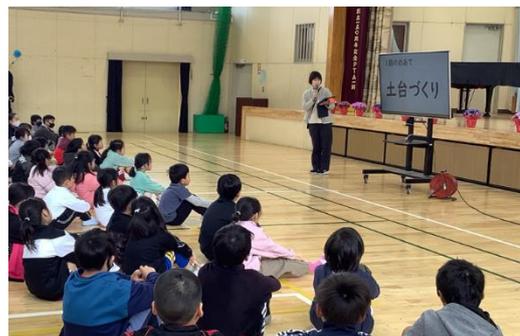
校長

新緑が青い空に映え、気持ちのいい季節となりました（花粉用の方はつらい日々がもう少し続きますが…）。天気の良い日が多いこともあり、休み時間にはたくさんの児童がグラウンドで元気よく遊んでいます。

さて、4月の初めには始業式、入学式が行われました。その少し前には卒業式、修了式、離任式などもありましたが、このように学校では様々な行事が行われます。それらを節目として児童の成長を確認したり、これから挑む課題を設定したりするのですが、この節目を「竹」に例えられることもあります。

まっすぐに伸びた竹には空間を一定間隔で節が仕切りをしており、そのおかげで丈夫で強く、しなやかで軽い独特のものとなっています。

市之倉小学校では1年間で5つの「期」で分け、その節にあたるものが行事と考えられます。1年が始まる前に節や空間は既に設定してありますので、竹と違う点はこれからその空間の中に、自分でどんなことをどれだけ入れることができるか、どんな空間を作っていくのかということを考え、工夫できるということです。学校全体としても、学級としても、個人としても。



【1期土台づくり 全校集会の様子】

今取り組んでいる第1期は、5月25日開催予定の「いちのくら体育参観」で一つの節となります。行事は特別なものですが、行事の時だけ特別にしようとしても素敵な空間を埋めることはできません。その節までどのように仲間と生活をしていくのか、その積み重ねが大切です。当日を目指してみんなで考え、声を掛け合って協力をする毎日を過ごすことで行事を行った後に達成感や満足感、自己肯定感を得ることができ、子どもたちは成長していくことでしょう。

間もなく体育参観に向けた練習が始まります。通常とは少し違った生活を送ることになると思います。ご家庭でも子どもたちの話を聞いていただきながら、励ましのお言葉をお願いします。